

受益者のみなさまへ

毎々、格別のお引き立てにあずかり、厚くお礼申し上げます。
さて、「フィデリティ・USリート・ファンド A(為替ヘッジあり)」と「フィデリティ・USリート・ファンド B(為替ヘッジなし)」は、第238期～第243期まで決算を行いましたので、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

運用報告書
(全体版)

第41作成期 (2023年9月16日～2024年3月15日)
第238期 (決算日 2023年10月16日)
第239期 (決算日 2023年11月15日)
第240期 (決算日 2023年12月15日)
第241期 (決算日 2024年1月15日)
第242期 (決算日 2024年2月15日)
第243期 (決算日 2024年3月15日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	A(為替ヘッジあり)	B(為替ヘッジなし)
信託期間	追加型投信／海外／不動産投信	
運用方針	「フィデリティ・USリート・ファンド A(為替ヘッジあり)」と「フィデリティ・USリート・ファンド B(為替ヘッジなし)」は主としてマザーファンドに投資を行います。下記の運用方針はファンドの主要な投資対象である「フィデリティ・USリート・マザーファンド」の運用方針です。 ●主として米国の取引所に上場(これに準じるものを含みます。)されている不動産投資信託(リート)に投資を行います。 ●ファンドの配当利回りがベンチマーク以上となることを目指して運用を行います。 ●ポートフォリオの構築にあたっては、長期的に潜在成長性の高いリートを選定し、組入れリートのセクターや地域配分の分散を考慮します。 ●組入れリートの選定に際しては、リート専任の調査・運用スタッフによる投資価値の分析に加え、米国および世界の主要拠点の株式アナリストによる企業調査情報も活用されます。 ●FIAM LLCに、運用の指図(為替ヘッジ取引を除きます。)に関する権限を委託します。 ●資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては上記のような運用ができない場合もあります。	
主要運用対象	ベビーフンド	マザーファンド
組入制限	ベビーフンド	マザーファンド
分配方針	実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図ることを基本とします。	
	ベビーフンド	マザーファンド
	実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。	
	ベビーフンド	マザーファンド
	投資信託証券および短期金融商品(短期運用の有価証券を含みます。)以外への直接投資は行いません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。不動産投資信託証券への実質投資割合には制限を設けません。	
	マザーファンド	マザーファンド
	投資信託証券および短期金融商品(短期運用の有価証券を含みます。)以外への直接投資は行いません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。不動産投資信託証券への投資割合には制限を設けません。	
	毎決算時(原則毎月15日。同日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の収益分配方針に基づき分配を行います。 ●分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ●収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ●留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

フィデリティ・USリート・ファンド

A(為替ヘッジあり) / B(為替ヘッジなし)

〈お問合せ先〉

フィデリティ投信株式会社 カスタマー・コミュニケーション部
東京都港区六本木七丁目7番7号 TRI-SEVEN ROPPONGI

 0120-00-8051 (無料)

受付時間: 営業日の午前9時～午後5時

 <https://www.fidelity.co.jp/>

お客様の口座内容などに関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお尋ねください。

フィデリティ投信株式会社



《フィデリティ・USリート・ファンド A（為替ヘッジあり）》

■最近5作成期の運用実績

作成期	基準価額			ベンチマーク [*]		投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税 分配 込 金	期 騰 落 率	期 騰 落 率	中 率			
37作成期末 (2022年3月15日)	円 9,446	円 360	% △0.8		% 2.1	% —	% 101.5	百万円 37,117
38作成期末 (2022年9月15日)	8,198	360	△9.4	5,059	△14.3	—	103.1	32,936
39作成期末 (2023年3月15日)	7,159	360	△8.3	4,702	△7.0	—	100.4	32,748
40作成期末 (2023年9月15日)	6,709	360	△1.3	4,738	0.8	—	100.2	31,741
41作成期末 (2024年3月15日)	6,457	360	1.6	4,811	1.5	—	98.4	28,697

※ベンチマーク：FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込/円ヘッジ指数)^{*}

^{*}FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込/円ヘッジ指数)は、FTSE International Limitedが発表する税引前配当金込の現地通貨ベース指数から為替ヘッジコストを考慮して委託会社が算出しています。

FTSE NAREIT Equity REITs インデックスは、FTSE International Limitedにより算出されている米国の代表的なREIT指数です。インデックスに関するすべての権利は、FTSE International LimitedおよびNAREITに帰属します。

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。(分配金を再投資することにより算出したファンドの騰落率とは異なります。)

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資信託受益証券組入比率」、「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 37作成期対応期間(第214期～第219期)、38作成期対応期間(第220期～第225期)、39作成期対応期間(第226期～第231期)、40作成期対応期間(第232期～第237期)、41作成期対応期間(第238期～第243期)の各作成期末税込分配金は、各作成期対応期間の累計です。

■過去6ヶ月間の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		ベンチマーク		投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第238期	(期首) 2023年9月15日	円 6,709	% —		% —	% —	% 100.2
	(期末) 2023年10月16日	6,258	△6.7	4,436	△6.4	—	100.9
第239期	(期首) 2023年10月16日	6,198	—	4,436	—	—	100.9
	(期末) 2023年11月15日	6,419	3.6	4,508	1.6	—	99.7
第240期	(期首) 2023年11月15日	6,359	—	4,508	—	—	99.7
	(期末) 2023年12月15日	7,008	10.2	4,990	10.7	—	95.2
第241期	(期首) 2023年12月15日	6,948	—	4,990	—	—	95.2
	(期末) 2024年1月15日	6,838	△1.6	4,975	△0.3	—	101.5
第242期	(期首) 2024年1月15日	6,778	—	4,975	—	—	101.5
	(期末) 2024年2月15日	6,492	△4.2	4,855	△2.4	—	101.3
第243期	(期首) 2024年2月15日	6,432	—	4,855	—	—	101.3
	(期末) 2024年3月15日	6,517	1.3	4,811	△0.9	—	98.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

《フィデリティ・USリート・ファンド B（為替ヘッジなし）》

■最近5作成期の運用実績

作成期	基準価額			ベンチマーク [*]		投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税 分配 込 金	期 騰 落 率	期 騰 落 率	期 騰 落 率			
37作成期末 (2022年3月15日)	円 3,425	円 210	% 6.9	% 2,869,274	% 10.1	% —	% 99.3	百万円 672,237
38作成期末 (2022年9月15日)	円 3,591	円 210	% 11.0	% 3,034,379	% 5.8	% —	% 98.6	百万円 744,004
39作成期末 (2023年3月15日)	円 2,990	円 210	% △10.9	% 2,727,385	% △10.1	% —	% 99.4	百万円 653,405
40作成期末 (2023年9月15日)	円 3,105	円 210	% 10.9	% 3,105,644	% 13.9	% —	% 98.5	百万円 706,711
41作成期末 (2024年3月15日)	円 3,069	円 210	% 5.6	% 3,303,501	% 6.4	% —	% 99.2	百万円 707,060

ベンチマーク：FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込/円ベース指数)^{}

^{*}FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込/円ベース指数)は、FTSE International Limitedが発表する税引前配当金込の現地通貨ベース指数を株式会社三菱UFJ銀行が発表する換算レートをもとに委託会社が算出しています。

FTSE NAREIT Equity REITs インデックスは、FTSE International Limitedにより算出されている米国の代表的なREIT指数です。インデックスに関するすべての権利は、FTSE International LimitedおよびNAREITに帰属します。

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。(分配金を再投資することにより算出したファンドの騰落率とは異なります。)

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資信託受益証券組入比率」、「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 37作成期対応期間(第214期～第219期)、38作成期対応期間(第220期～第225期)、39作成期対応期間(第226期～第231期)、40作成期対応期間(第232期～第237期)、41作成期対応期間(第238期～第243期)の各作成期末税込分配金は、各作成期対応期間の累計です。

■過去6ヶ月間の基準価額と市況等の推移

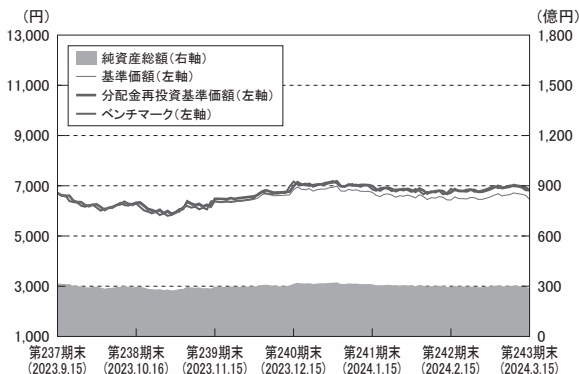
決算期	年 月 日	基準価額		ベンチマーク		投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第 238 期	(期首) 2023年9月15日	円 3,105	% —	% 3,105,644	% —	% —	% 98.5
	(期末) 2023年10月16日	円 2,952	% △4.9	% 2,968,409	% △4.4	% —	% 99.1
第 239 期	(期首) 2023年10月16日	円 2,917	% —	% 2,968,409	% —	% —	% 99.1
	(期末) 2023年11月15日	円 3,057	% 4.8	% 3,056,336	% 3.0	% —	% 98.6
第 240 期	(期首) 2023年11月15日	円 3,022	% —	% 3,056,336	% —	% —	% 98.6
	(期末) 2023年12月15日	円 3,172	% 5.0	% 3,232,352	% 5.8	% —	% 98.3
第 241 期	(期首) 2023年12月15日	円 3,137	% —	% 3,232,352	% —	% —	% 98.3
	(期末) 2024年1月15日	円 3,163	% 0.8	% 3,301,953	% 2.2	% —	% 98.9
第 242 期	(期首) 2024年1月15日	円 3,128	% —	% 3,301,953	% —	% —	% 98.9
	(期末) 2024年2月15日	円 3,123	% △0.2	% 3,360,364	% 1.8	% —	% 99.4
第 243 期	(期首) 2024年2月15日	円 3,088	% —	% 3,360,364	% —	% —	% 99.4
	(期末) 2024年3月15日	円 3,104	% 0.5	% 3,303,501	% △1.7	% —	% 99.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

■運用経過の説明

●基準価額等の推移

A(為替ヘッジあり)

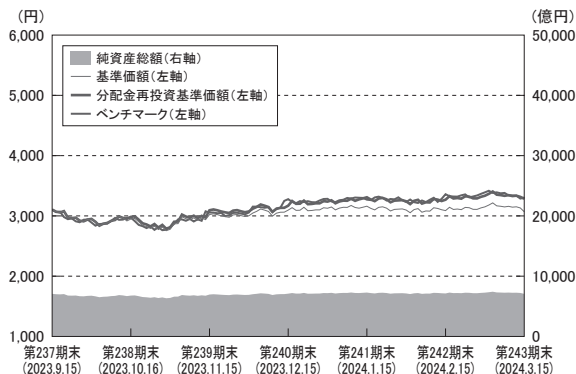


第238期首: 6,709円

第243期末: 6,457円(既払分配金360円)

騰落率: 1.7%(分配金再投資ベース)

B(為替ヘッジなし)



第238期首: 3,105円

第243期末: 3,069円(既払分配金210円)

騰落率: 5.8%(分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、2023年9月15日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※A(為替ヘッジあり)のベンチマークは「FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込/円ヘッジ指数)」、B(為替ヘッジなし)のベンチマークは「FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込/円ベース指数)」です。

●基準価額の変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、A(為替ヘッジあり)が+1.7%、B(為替ヘッジなし)が+5.8%でした。

当ファンドは、フィデリティ・USリート・マザーファンド受益証券を組入れることにより実質的な運用を当該マザーファンドにおいて行っております。

<プラス要因>

米国リート相場が上昇したこと。

B(為替ヘッジなし)については、米ドル/円相場が円安・米ドル高となったこと。

<マイナス要因>

特になし。

●投資環境

当期の米国リート相場は、FTSE NAREIT Equity REITsインデックスの騰落率で+5.68%と上昇しました。また、当期の米国の主要株価指数の騰落率は、NYダウ工業株30種平均+11.83%、ナスダック指数+16.52%、S&P500種指数+14.98%でした。(いずれも米ドル・ベース)

当期、米国リートは上昇しました。期初は、強めの米雇用関連指標や米連邦公開市場委員会(FOMC)を手掛かりに、米長期金利が上昇し、米国リートは値を崩す流れとなりました。10月は、米国株式の堅調な推移につれて米国リートも強含む展開となった一方で、中東情勢の悪化などを受けて投資家心理が悪化し、下落しました。11月は、弱めの米労働関連指標を背景に米追加利上げ観測が後退し、上昇しました。短期的な相場的大幅上昇に伴いやや過熱感が高まるなか、いったん押し戻される局面もあったものの、米金融当局高官による利下げの可能性を示唆する発言などが市場の支えとなりました。12月は、FOMCで、2024年における政策金利の引き下げ予想が示されたことから、先々の利下げが米経済を支えるとの見方が広がり、上昇しました。1月は、米長期金利の低下が相場を支えたものの、FOMCを受けて早期利下げ観測が後退し、軟調に推移しました。2月は、米長期金利の上昇一服や米企業決算を巡る期待、米国でのインフレに対する懸念の後退といった要因を背景に堅調に推移しました。期末にかけては、米製造業における景況感悪化を手掛かりに米国での利下げ開始の可能性が意識された一方で、米長期金利の上昇を背景に、軟調に推移しました。

当期の米ドル/円相場は、約0.66%の円安・米ドル高(1米ドル=147.62円→148.59円)でした。

●ポートフォリオ

当ファンドは、フィデリティ・USリート・マザーファンド受益証券を通じて投資をしております。

当ファンドは、主として米国の取引所に上場(これに準じるものを含みます。)されている不動産投資信託(リート)を投資対象とし、ファンドの配当利回りがベンチマーク以上となることを目指して運用を行います。ポートフォリオの構築にあたっては、長期的に潜在成長性の高いリートを選定し、組入れリートのセクターや地域配分の分散を考慮します。組入れリートの選定に際しては、リート専任の調査・運用スタッフによる投資価値の分析に加え、米国および世界の主要拠点の株式アナリストによる企業調査情報も活用されます。なお、当ファンドにおける組入業種の比率は以下の通りとなりました。

組入業種

前作成期末

	業種	比率
1	住宅	24.1%
2	小売	17.3
3	データセンター	14.8
4	物流	13.9
5	ヘルスケア	11.5
6	倉庫	5.2
7	特殊	4.7
8	インフラストラクチャー	2.6
9	ホテル・リゾート	2.6
10	ゲーミング	1.9

当作成期末

	業種	比率
1	住宅	22.3%
2	小売	17.7
3	物流	16.2
4	データセンター	13.8
5	倉庫	11.6
6	ヘルスケア	9.9
7	特殊	4.5
8	ホテル・リゾート	2.5
9	ゲーミング	0.8

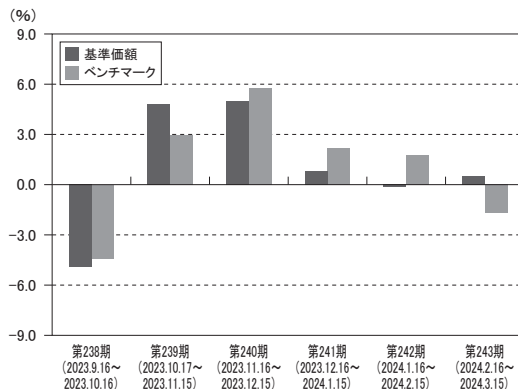
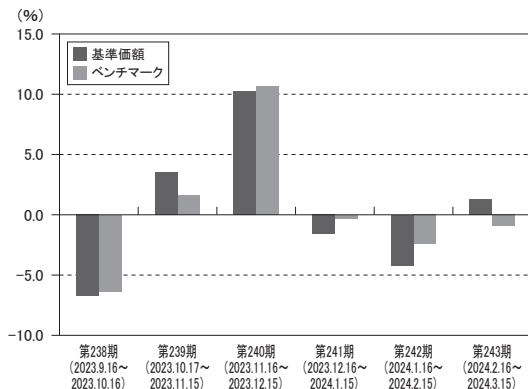
(注1)「比率」欄は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

(注2)業種は、原則としてFTSEおよびNAREIT(全米不動産投資信託協会)の分類によります。

●ベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

当ファンドの基準価額とベンチマークの対比(期別騰落率)
A(為替ヘッジあり) B(為替ヘッジなし)



(注) 基準価額の騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

※A(為替ヘッジあり)のベンチマークは「FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込/円ヘッジ指数)」、B(為替ヘッジなし)のベンチマークは「FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込/円ベース指数)」です。

当期の当ファンドの騰落率は、A(為替ヘッジあり)がベンチマークの騰落率の+1.5%を上回り、B(為替ヘッジなし)がベンチマークの騰落率の+6.4%を下回りました。

当ファンドの業種別配分は、あくまでも個別銘柄選択の積み上げによって決定されますが、当期のファンドの運用実績を分析すると、以下の点がファンドのベンチマークと比較した相対パフォーマンスに大きな影響を与えました。

主なプラス要因は以下の通りです。

- ・ゲーミングセクターの保有比率をベンチマークと比較して低位にしていたこと。
- ・インフラストラクチャーセクターにおける銘柄選択。

一方、主なマイナス要因は以下の通りです。

- ・オフィスセクターの保有比率をベンチマークと比較して低位にしていたこと。
- ・小売セクターにおける銘柄選択。

■ 分配金

A(為替ヘッジあり)

当作成期の1万口当たり分配金(税引前)は、分配方針に基づき下記表中の分配額とさせていただきます。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

● 分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項目	第238期	第239期	第240期	第241期	第242期	第243期
	2023年9月16日 ~2023年10月16日	2023年10月17日 ~2023年11月15日	2023年11月16日 ~2023年12月15日	2023年12月16日 ~2024年1月15日	2024年1月16日 ~2024年2月15日	2024年2月16日 ~2024年3月15日
当期分配金	60	60	60	60	60	60
(対基準価額比率)	0.96%	0.93%	0.86%	0.88%	0.92%	0.92%
当期の収益	21	9	19	19	—	14
当期の収益以外	38	50	40	40	60	45
翌期繰越分配対象額	10,115	10,065	10,026	9,985	9,925	9,889

B(為替ヘッジなし)

当作成期の1万口当たり分配金(税引前)は、分配方針に基づき下記表中の分配額とさせていただきます。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

● 分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項目	第238期	第239期	第240期	第241期	第242期	第243期
	2023年9月16日 ~2023年10月16日	2023年10月17日 ~2023年11月15日	2023年11月16日 ~2023年12月15日	2023年12月16日 ~2024年1月15日	2024年1月16日 ~2024年2月15日	2024年2月16日 ~2024年3月15日
当期分配金	35	35	35	35	35	35
(対基準価額比率)	1.19%	1.14%	1.10%	1.11%	1.12%	1.13%
当期の収益	9	4	9	10	—	4
当期の収益以外	25	30	25	24	35	30
翌期繰越分配対象額	7,739	7,708	7,683	7,659	7,624	7,599

- * 「当期の収益」および「当期の収益以外」は円未満切捨てのため、合計額が「当期分配金」と一致しない場合があります。
- * 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- * 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」が当該決算期末日時点の基準価額を上回ることがありますが、実際には基準価額を超えて分配金が支払われることはありません。

■ 今後の運用方針

当ファンドにつきましては、引き続きフィデリティ・USリート・マザーファンド受益証券を組入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。

米国リートは基本的に長期リースに支えられているうえ、入居率も過去との比較で高い水準となっています。短期的には、地政学リスクの高まりなどから不安定な相場展開となる可能性がある一方、米国における金融政策が引き締め方向から中立的な内容に転換し、米長期金利が安定化すれば、米国リートにとっては好材料になるものとみられます。また、人工知能(AI)のさらなる普及を見込む向きからデータセンター・リートの成長に対する期待が高まるなど追い風もみられます。中長期的には比較的安定した賃料収入に基づく収益と値上がりに伴う収益により、米国経済の拡大に沿った成長が期待されます。今後も綿密なボトムアップ・アプローチを通じて個別リートを分析し、慎重に投資機会を探ることが肝要だと考えます。

《フィデリティ・USリート・ファンド A（為替ヘッジあり）》

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第238期～第243期		項目の概要
	2023年9月16日～2024年3月15日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	50円	0.764%	(a) 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は6,487円です。
（投信会社）	(25)	(0.382)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(21)	(0.328)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理及び事務手続き等の対価
（受託会社）	(4)	(0.054)	運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 （投資証券）	0 (0)	0.006 (0.006)	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{当作成期中の売買委託手数料}}{\text{当作成期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{当作成期中の有価証券取引税}}{\text{当作成期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	1	0.009	(d) その他費用＝ $\frac{\text{当作成期中のその他費用}}{\text{当作成期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	(0)	(0.003)	保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外 における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用
（その他）	(0)	(0.003)	その他には、法定書類等（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、 印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含ま れます。
合計	51	0.780	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

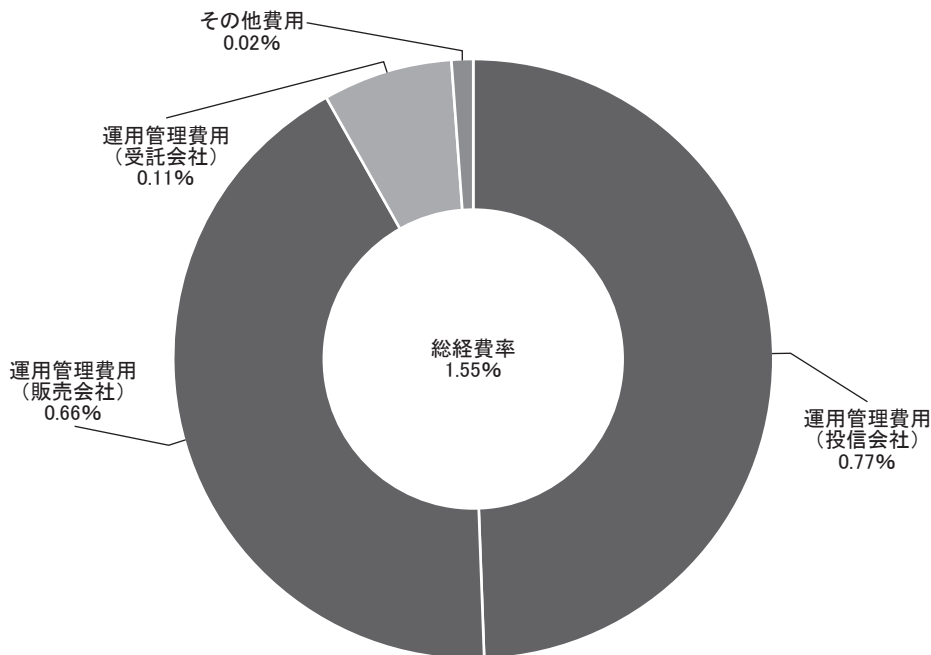
(注2) 「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.55%です。



(注1)1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)その他費用には、保管費用、監査費用以外に法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。

(注4)各比率は、年率換算した値です。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2023年9月16日から2024年3月15日まで）

決 算 期	第 238 期 ～ 第 243 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フィデリティ・USリート・マザーファンド	千口 489,411	千円 3,117,979	千口 1,388,119	千円 8,815,100

(注) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2023年9月16日から2024年3月15日まで）

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2024年3月15日現在）

●親投資信託残高

種 類	期首（前作成期末）	当 作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
フィデリティ・USリート・マザーファンド	千口 5,181,450	千口 4,282,743	千円 28,455,832

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成（2024年3月15日現在）

項 目	当 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
フィデリティ・USリート・マザーファンド	千円 28,455,832	% 96.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	977,642	3.3
投 資 信 託 財 産 総 額	29,433,474	100.0

(注1) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、3月15日における邦貨換算レートは1アメリカ・ドル=148.59円です。

(注2) フィデリティ・USリート・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建資産(817,903,908千円)の投資信託財産総額(819,480,021千円)に対する比率は、99.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2023年10月16日現在 2023年11月15日現在 2023年12月15日現在 2024年1月15日現在 2024年2月15日現在 2024年3月15日現在

項 目	第238期末	第239期末	第240期末	第241期末	第242期末	第243期末
(A) 資 産	59,432,252,811円	60,052,961,914円	63,343,630,373円	63,358,480,840円	59,690,794,443円	57,790,942,968円
コール・ローン等	27,449,410	39,987,440	85,883,975	24,636,833	50,647,850	21,182,903
フィデリティ・USリート・マザーファンド(評価額)	29,781,797,596	29,991,943,185	30,980,623,117	32,046,900,304	30,033,389,242	28,455,832,364
未 収 入 金	29,623,005,805	30,021,031,289	32,277,123,281	31,286,943,703	29,606,757,351	29,313,927,701
(B) 負 債	30,128,970,790	30,330,895,688	31,314,843,771	32,090,689,277	30,191,704,946	29,093,343,249
未 払 金	29,761,533,644	29,944,908,014	30,913,312,860	31,745,370,657	29,767,491,454	28,365,702,618
未払収益分配金	283,667,537	280,420,063	276,590,625	276,791,057	275,180,905	266,669,998
未払解約金	44,216,970	68,649,695	85,883,975	25,461,679	107,260,217	422,859,683
未払信託報酬	39,133,362	36,111,738	37,844,667	41,410,563	39,691,791	36,493,900
その他未払費用	419,277	806,178	1,211,644	1,655,321	2,080,579	1,617,050
(C) 純資産総額(A-B)	29,303,282,021	29,722,066,226	32,028,786,602	31,267,791,563	29,499,089,497	28,697,599,719
元 本	47,277,922,961	46,736,677,220	46,098,437,617	46,131,842,973	45,863,484,274	44,444,999,781
次期繰越損益金	△17,974,640,940	△17,014,610,994	△14,069,651,015	△14,864,051,410	△16,364,394,777	△15,747,400,062
(D) 受益権総口数	47,277,922,961口	46,736,677,220口	46,098,437,617口	46,131,842,973口	45,863,484,274口	44,444,999,781口
1万口当り基準価額(C/D)	6,198円	6,359円	6,948円	6,778円	6,432円	6,457円

(注1) 当作成期における作成期首元本額47,313,618,275円、作成期中追加設定元本額6,101,394,662円、作成期中一部解約元本額8,970,013,156円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■ 損益の状況

第238期 自2023年9月16日 至2023年10月16日 第241期 自2023年12月16日 至2024年1月15日
 第239期 自2023年10月17日 至2023年11月15日 第242期 自2024年1月16日 至2024年2月15日
 第240期 自2023年11月16日 至2023年12月15日 第243期 自2024年2月16日 至2024年3月15日

項 目	第238期	第239期	第240期	第241期	第242期	第243期
(A) 配 当 等 収 益	－円	－円	－円	－円	－円	20円
受 取 利 息	－	－	－	－	－	20
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△2,064,155,233	1,073,658,181	2,989,012,442	△458,395,513	△1,259,093,162	408,026,364
売 買 益	552,552,328	1,917,534,308	3,018,127,657	1,371,605,486	805,597,583	959,870,384
売 買 損	△2,616,707,561	△843,876,127	△29,115,215	△1,830,000,999	△2,064,690,745	△551,844,020
(C) 信 託 報 酬 等	△39,563,447	△36,506,807	△38,256,907	△41,861,978	△40,126,446	△36,038,544
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△2,103,718,680	1,037,151,374	2,950,755,535	△500,257,491	△1,299,219,608	371,987,840
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△8,101,142,289	△10,013,589,801	△8,523,540,094	△5,546,827,990	△5,997,811,162	△6,979,107,604
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△7,486,112,434	△7,757,752,504	△8,220,275,831	△8,540,174,872	△8,792,183,102	△8,873,610,300
(配 当 等 相 当 額)	(48,008,369,457)	(47,278,229,272)	(46,402,058,659)	(46,252,879,907)	(45,797,703,897)	(44,114,809,917)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△55,494,481,891)	(△55,035,981,776)	(△54,622,334,490)	(△54,793,054,779)	(△54,589,886,999)	(△52,988,420,217)
(G) 合 計 (D + E + F)	△17,690,973,403	△16,734,190,931	△13,793,060,390	△14,587,260,353	△16,089,213,872	△15,480,730,064
(H) 収 益 分 配 金	△283,667,537	△280,420,063	△276,590,625	△276,791,057	△275,180,905	△266,669,998
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△17,974,640,940	△17,014,610,994	△14,069,651,015	△14,864,051,410	△16,364,394,777	△15,747,400,062
追 加 信 託 差 損 益 金	△7,670,181,641	△7,991,978,932	△8,405,431,991	△8,728,820,014	△9,067,364,007	△9,074,624,779
(配 当 等 相 当 額)	(47,825,720,897)	(47,044,426,678)	(46,219,378,066)	(46,065,662,365)	(45,522,740,814)	(43,914,431,421)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△55,495,902,538)	(△55,036,405,610)	(△54,624,810,057)	(△54,794,482,379)	(△54,590,104,821)	(△52,989,056,200)
分 配 準 備 積 立 金	－	－	－	－	－	41,476,326
繰 越 損 益 金	△10,304,459,299	△9,022,632,062	△5,664,219,024	△6,135,231,396	△7,297,030,770	△6,714,251,609

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年0.31%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程は以下の通りです。

	第238期	第239期	第240期	第241期	第242期	第243期
(a) 費用控除後の配当等収益	99,598,330円	46,193,635円	91,434,465円	88,145,915円	0円	107,131,845円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 収益調整金	48,009,790,104円	47,278,653,106円	46,404,534,226円	46,254,307,507円	45,797,921,719円	44,115,445,900円
(d) 分配準備積立金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	48,109,388,434円	47,324,846,741円	46,495,968,691円	46,342,453,422円	45,797,921,719円	44,222,577,745円
1万円当たり分配可能額	10,175.87円	10,125.85円	10,086.24円	10,045.65円	9,985.70円	9,949.96円
(f) 分配金額	283,667,537円	280,420,063円	276,590,625円	276,791,057円	275,180,905円	266,669,998円
1万円当たり分配金額(税引前)	60円	60円	60円	60円	60円	60円

■ 分配金のお知らせ

決算期	年月日	1万口当たりの分配金(税込)
第238期	2023年10月16日	60円
第239期	2023年11月15日	60円
第240期	2023年12月15日	60円
第241期	2024年1月15日	60円
第242期	2024年2月15日	60円
第243期	2024年3月15日	60円

(注1) 受益者が収益分配金を受け取る際、収益分配金落ち後の基準価額が個別元本と同額の場合または個別元本を上回っている場合には、収益分配金の全額が普通分配金となり、収益分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となります。

(注2) 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、収益分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

(注3) 個人の受益者が受け取る普通分配金に対する課税について、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%)の税率で源泉徴収(申告不要)されます。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人の受益者の場合は取扱いが異なります。

※税法が改正された場合等には、内容が変更となる場合があります。

<お知らせ>

- 2023年12月14日付で当ファンドの運用の実態に合わせて、デリバティブ取引の使用目的をヘッジ等に限定することをより明確にするため、投資信託約款に所要の整備を行いました。
- 2023年12月14日付で当ファンドの信託財産留保額を減額するため、投資信託約款に所要の整備を行いました。

《フィデリティ・USリート・ファンド B（為替ヘッジなし）》

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第238期～第243期		項目の概要
	2023年9月16日～2024年3月15日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	23円	0.763%	(a) 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3,042円です。
（投信会社）	(12)	(0.382)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(10)	(0.327)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理及び事務手続き等の対価
（受託会社）	(2)	(0.054)	運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 （投資証券）	0 (0)	0.006 (0.006)	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{当作成期中の売買委託手数料}}{\text{当作成期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{当作成期中の有価証券取引税}}{\text{当作成期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	0	0.004	(d) その他費用＝ $\frac{\text{当作成期中のその他費用}}{\text{当作成期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	(0)	(0.003)	保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外 における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。
（監査費用）	(0)	(0.000)	監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用
（その他）	(0)	(0.002)	その他には、法定書類等（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、 印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含ま れます。
合計	24	0.773	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

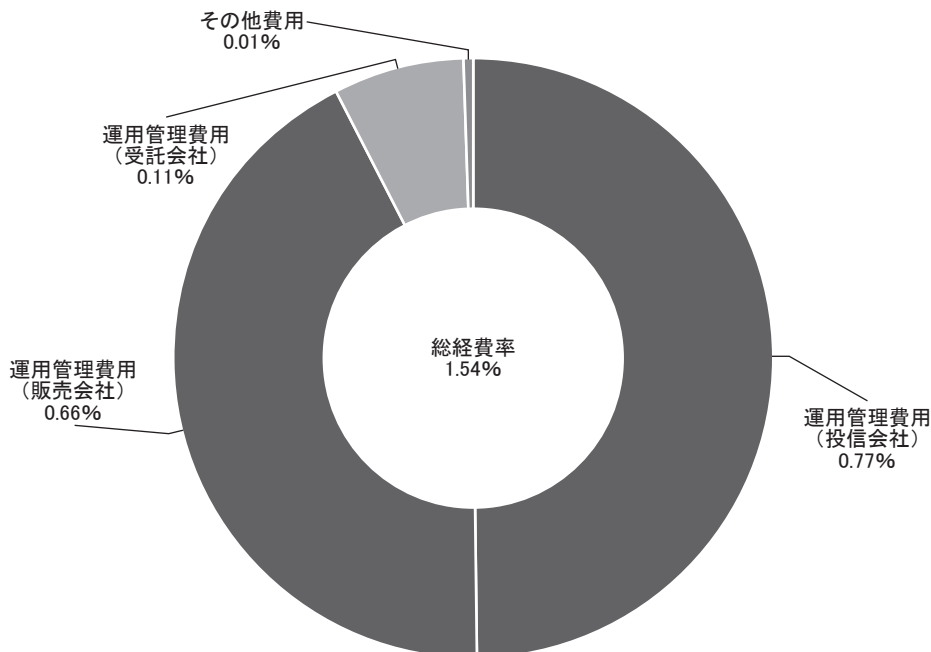
(注2) 「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.54%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) その他費用には、保管費用、監査費用以外に法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2023年9月16日から2024年3月15日まで)

決 算 期	第 238 期 ～ 第 243 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フィデリティ・USリート・マザーファンド	千口 4,239,863	千円 26,614,345	千口 11,330,465	千円 71,786,505

(注) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等 (2023年9月16日から2024年3月15日まで)

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2024年3月15日現在)

●親投資信託残高

種 類	期首 (前作成期末)	当 作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
フィデリティ・USリート・マザーファンド	千口 113,373,190	千口 106,282,588	千円 706,173,403

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成 (2024年3月15日現在)

項 目	当 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
フィデリティ・USリート・マザーファンド	千円 706,173,403	% 98.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	10,356,572	1.4
投 資 信 託 財 産 総 額	716,529,976	100.0

(注1) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、3月15日における邦貨換算レートは1アメリカ・ドル=148.59円です。

(注2) フィデリティ・USリート・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建資産(817,903,908千円)の投資信託財産総額(819,480,021千円)に対する比率は、99.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2023年10月16日現在 2023年11月15日現在 2023年12月15日現在 2024年1月15日現在 2024年2月15日現在 2024年3月15日現在

項 目	第238期末	第239期末	第240期末	第241期末	第242期末	第243期末
(A) 資 産	678,803,474,749円	705,067,102,385円	730,075,157,981円	729,686,543,428円	723,471,409,019円	716,529,976,160円
コール・ローン等	590,822,189	549,268,281	851,036,549	775,309,901	931,564,292	507,359,346
フィデリティ・ＵＳリート・マザーファンド(評価額)	668,421,978,882	694,751,754,473	719,189,115,756	718,968,793,898	712,585,033,738	706,173,403,607
未 収 入 金	9,790,673,678	9,766,079,631	10,035,005,676	9,942,439,629	9,954,810,989	9,849,213,207
(B) 負 債	9,530,076,096	9,459,312,887	10,005,918,386	9,865,515,518	10,040,729,373	9,469,607,139
未払収益分配金	8,029,546,403	8,056,936,046	8,034,353,961	8,054,673,429	8,085,376,169	8,064,582,070
未払解約金	606,519,543	549,268,281	1,066,008,467	838,266,978	974,997,976	507,359,346
未払信託報酬	885,158,574	835,898,012	879,549,923	937,197,114	935,621,031	884,875,575
その他未払費用	8,851,576	17,210,548	26,006,035	35,377,997	44,734,197	12,790,148
(C) 純資産総額(A-B)	669,273,398,653	695,607,789,498	720,069,239,595	719,821,027,910	713,430,679,646	707,060,369,021
元 本	2,294,156,115,421	2,301,981,727,513	2,295,529,703,325	2,301,335,265,534	2,310,107,477,124	2,304,166,305,784
次期繰越損益金	△1,624,882,716,768	△1,606,373,938,015	△1,575,460,463,730	△1,581,514,237,624	△1,596,676,797,478	△1,597,105,936,763
(D) 受益権総口数	2,294,156,115,421口	2,301,981,727,513口	2,295,529,703,325口	2,301,335,265,534口	2,310,107,477,124口	2,304,166,305,784口
1万口当り基準価額(C/D)	2,917円	3,022円	3,137円	3,128円	3,088円	3,069円

(注1) 当作成期における作成期首元本額2,275,888,552,551円、作成期中追加設定元本額209,752,199,935円、作成期中一部解約元本額181,474,446,702円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■ 損益の状況

第238期 自2023年9月16日 至2023年10月16日 第241期 自2023年12月16日 至2024年1月15日
 第239期 自2023年10月17日 至2023年11月15日 第242期 自2024年1月16日 至2024年2月15日
 第240期 自2023年11月16日 至2023年12月15日 第243期 自2024年2月16日 至2024年3月15日

項 目	第238期	第239期	第240期	第241期	第242期	第243期
(A) 配 当 等 収 益	-円	-円	-円	-円	-円	357円
受 取 利 息	-	-	-	-	-	357
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△33,734,108,760	33,042,507,146	35,256,491,913	6,963,723,862	△39,636,794	4,264,333,274
売 買 益	268,716,131	33,233,812,693	35,354,278,251	7,010,151,864	69,000,008	4,424,140,729
売 買 損	△34,002,824,891	△191,305,547	△97,786,338	△46,428,002	△108,636,802	△159,807,455
(C) 信 託 報 酬 等	△894,010,150	△844,256,984	△888,345,410	△946,569,076	△944,977,231	△852,931,526
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△34,628,118,910	32,198,250,162	34,368,146,503	6,017,154,786	△984,614,025	3,411,402,105
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△18,248,051,468	△60,232,878,655	△35,441,653,504	△8,999,347,336	△9,340,249,361	△10,171,970,173
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△1,563,976,999,987	△1,570,282,373,476	△1,566,352,602,768	△1,570,477,371,645	△1,578,266,557,923	△1,582,280,786,625
(配 当 等 相 当 額)	(1,758,169,913,461)	(1,764,438,448,427)	(1,759,646,322,167)	(1,764,168,466,280)	(1,769,357,639,949)	(1,756,748,196,497)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△3,322,146,913,448)	(△3,334,720,821,903)	(△3,325,998,924,935)	(△3,334,645,837,925)	(△3,347,624,197,872)	(△3,339,028,983,122)
(G) 合 計 (D + E + F)	△1,616,853,170,365	△1,598,317,001,969	△1,567,426,109,769	△1,573,459,564,195	△1,588,591,421,309	△1,589,041,354,693
(H) 収 益 分 配 金	△8,029,546,403	△8,056,936,046	△8,034,353,961	△8,054,673,429	△8,085,376,169	△8,064,582,070
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△1,624,882,716,768	△1,606,373,938,015	△1,575,460,463,730	△1,581,514,237,624	△1,596,676,797,478	△1,597,105,936,763
追 加 信 託 差 損 益 金	△1,563,976,999,987	△1,570,282,373,476	△1,566,352,602,768	△1,572,027,765,573	△1,586,351,934,092	△1,589,245,202,694
(配 当 等 相 当 額)	(1,758,196,939,479)	(1,764,445,589,381)	(1,759,661,124,698)	(1,762,638,603,779)	(1,761,277,926,743)	(1,749,801,103,588)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△3,322,173,939,466)	(△3,334,727,962,857)	(△3,326,013,727,466)	(△3,334,666,369,352)	(△3,347,629,860,835)	(△3,339,046,306,282)
分 配 準 備 積 立 金	17,251,192,367	10,108,945,625	4,027,067,833	-	-	1,249,440,188
繰 越 損 益 金	△78,156,909,148	△46,200,510,164	△13,134,928,795	△9,486,472,051	△10,324,863,386	△9,110,174,257

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年0.31%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程は以下の通りです。

	第238期	第239期	第240期	第241期	第242期	第243期
(a) 費用控除後の配当等収益	2,230,679,111円	1,082,053,154円	2,099,636,331円	2,518,591,233円	0円	2,349,606,189円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 収益調整金	1,758,196,939,479円	1,764,445,589,381円	1,759,661,124,698円	1,764,188,997,707円	1,769,363,302,912円	1,756,765,519,657円
(d) 分配準備積立金	23,050,059,659円	17,083,828,517円	9,961,785,463円	3,985,688,268円	0円	0円
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	1,783,477,678,249円	1,782,611,471,052円	1,771,722,546,492円	1,770,693,277,208円	1,769,363,302,912円	1,759,115,125,846円
1万円当たり分配可能額	7,774.00円	7,743.81円	7,718.14円	7,694.20円	7,659.23円	7,634.50円
(f) 分配金額	8,029,546,403円	8,056,936,046円	8,034,353,961円	8,054,673,429円	8,085,376,169円	8,064,582,070円
1万円当たり分配金額(税引前)	35円	35円	35円	35円	35円	35円

■分配金のお知らせ

決算期	年月日	1万口当たりの分配金(税込)
第238期	2023年10月16日	35円
第239期	2023年11月15日	35円
第240期	2023年12月15日	35円
第241期	2024年1月15日	35円
第242期	2024年2月15日	35円
第243期	2024年3月15日	35円

(注1) 受益者が収益分配金を受け取る際、収益分配金落ち後の基準価額が個別元本と同額の場合または個別元本を上回っている場合には、収益分配金の全額が普通分配金となり、収益分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となります。

(注2) 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、収益分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

(注3) 個人の受益者が受け取る普通分配金に対する課税について、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%)の税率で源泉徴収(申告不要)されます。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人の受益者の場合は取扱いが異なります。

※税法が改正された場合等には、内容が変更となる場合があります。

<お知らせ>

- 2023年12月14日付で当ファンドの運用の実態に合わせて、デリバティブ取引の使用目的をヘッジ等に限定することをより明確にするため、投資信託約款に所要の整備を行いました。
- 2023年12月14日付で当ファンドの信託財産留保額を減額するため、投資信託約款に所要の整備を行いました。

フィデリティ・USリート・マザーファンド 運用報告書

《第41期》

決算日 2024年3月15日

(計算期間：2023年9月16日から2024年3月15日まで)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	<ul style="list-style-type: none">●主として米国の取引所に上場(これに準じるものを含みます。)されている不動産投資信託(リート)に投資を行います。●ファンドの配当利回りがベンチマーク以上となることを目指して運用を行います。●ポートフォリオの構築にあたっては、長期的に潜在成長性の高いリートを選定し、組入れリートのセクターや地域配分の分散を考慮します。●組入れリートの選定に際しては、リート専任の調査・運用スタッフによる投資価値の分析に加え、米国および世界の主要拠点の株式アナリストによる企業調査情報も活用されます。●FIAM LLCに、運用の指図(為替ヘッジ取引を除きます。)に関する権限を委託します。●資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては上記のような運用ができない場合もあります。
主要運用対象	主として米国の取引所に上場(これに準じるものを含みます。)されている不動産投資信託(リート)に投資を行います。
組入制限	投資信託証券および短期金融商品(短期運用の有価証券を含みます。)以外への直接投資は行いません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。不動産投資信託証券への投資割合には制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク*		投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	円	騰落率		騰落率			
37期 (2022年3月15日)	55,399	7.8	2,869,274	10.1	—	99.4	775,339
38期 (2022年9月15日)	61,991	11.9	3,034,379	5.8	—	98.7	855,082
39期 (2023年3月15日)	55,569	△10.4	2,727,385	△10.1	—	99.5	750,278
40期 (2023年9月15日)	62,260	12.0	3,105,644	13.9	—	98.6	802,098
41期 (2024年3月15日)	66,443	6.7	3,303,501	6.4	—	99.3	807,193

※ベンチマーク：FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込/円ベース指数)*

*FTSE NAREIT Equity REITs インデックス(税引前配当金込/円ベース指数)は、FTSE International Limitedが発表する税引前配当金込の現地通貨ベース指数を株式会社三菱UFJ銀行が発表する換算レートをもとに委託会社が算出しています。

FTSE NAREIT Equity REITs インデックスは、FTSE International Limitedにより算出されている米国の代表的なREIT指数です。インデックスに関するすべての権利は、FTSE International LimitedおよびNAREITに帰属します。

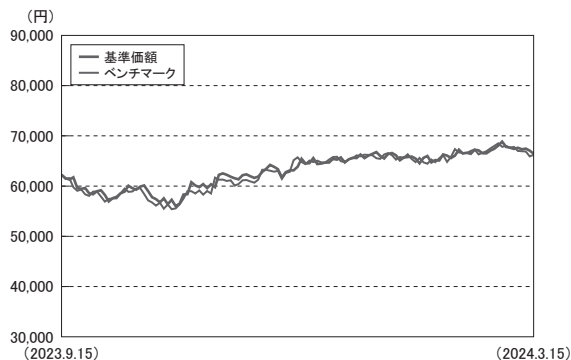
■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率
	円	騰落率		騰落率		
(期首) 2023年9月15日	62,260	—	3,105,644	—	—	98.6
9月末	58,970	△5.3	2,940,563	△5.3	—	97.9
10月末	56,487	△9.3	2,810,894	△9.5	—	97.6
11月末	61,875	△0.6	3,056,969	△1.6	—	96.5
12月末	65,704	5.5	3,240,495	4.3	—	98.8
2024年1月末	65,475	5.2	3,231,263	4.0	—	98.8
2月末	67,052	7.7	3,366,459	8.4	—	98.9
(期末) 2024年3月15日	66,443	6.7	3,303,501	6.4	—	99.3

(注) 騰落率は期首比です。

■運用経過の説明

●基準価額の推移



(注)ベンチマークは、2023年9月15日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、+6.7%でした。

<プラス要因>

米国リート相場が上昇したこと。

米ドル/円相場が円安・米ドル高となったこと。

<マイナス要因>

特になし。

●投資環境

当期の米国リート相場は、FTSE NAREIT Equity REITsインデックスの騰落率で+5.68%と上昇しました。また、当期の米国の主要株価指数の騰落率は、NYダウ工業株30種平均+11.83%、ナスダック指数+16.52%、S & P 500種指数+14.98%でした。(いずれも米ドル・ベース)

当期、米国リートは上昇しました。期初は、強めの米雇用関連指標や米連邦公開市場委員会(FOMC)を手掛かりに、米長期金利が上昇し、米国リートは値を崩す流れとなりました。10月は、米国株式の堅調な推移につれて米国リートも強含む展開となった一方で、中東情勢の悪化などを受けて投資家心理が悪化し、下落しました。11月は、弱めの米労働関連指標を背景に米追加利上げ観測が後退し、上昇しました。短期的な相場の大幅上昇に伴いやや過熱感が高まるなか、いったん押し戻される局面もあったものの、米金融当局高官による利下げの可能性を示唆する発言などが市場の支えとなりました。12月は、FOMCで、2024年における政策金利の引き下げ予想が示されたことから、先々の利下げが米経済を支えるとの見方が広がり、上昇しました。1月は、米長期金利の低下が相場を支えたものの、FOMCを受けて早期利下げ観測が後退し、軟調に推移しました。2月は、米長期金利の上昇一服や米企業決算を巡る期待、米国でのインフレに対する懸念の後退といった要因を背景に堅調に推移しました。期末にかけては、米製造業における景況感悪化を手掛かりに米国での利下げ開始の可能性が意識された一方で、米長期金利の上昇を背景に、軟調に推移しました。

当期の米ドル/円相場は、約0.66%の円安・米ドル高(1米ドル=147.62円→148.59円)でした。

●ポートフォリオ

当ファンドは、主として米国の取引所に上場（これに準じるものを含みます。）されている不動産投資信託（リート）を投資対象とし、ファンドの配当利回りがベンチマーク以上となることを目指して運用を行います。ポートフォリオの構築にあたっては、長期的に潜在成長性の高いリートを選定し、組入れリートのセクターや地域配分の分散を考慮します。組入れリートの選定に際しては、リート専任の調査・運用スタッフによる投資価値の分析に加え、米国および世界の主要拠点の株式アナリストによる企業調査情報も活用されます。

なお、当ファンドにおける組入業種の比率は以下の通りとなりました。

組入業種

前期末

	業種	比率
1	住宅	24.1%
2	小売	17.3
3	データセンター	14.8
4	物流	13.9
5	ヘルスケア	11.5
6	倉庫	5.2
7	特殊	4.7
8	インフラストラクチャー	2.6
9	ホテル・リゾート	2.6
10	ゲーミング	1.9

当期末

	業種	比率
1	住宅	22.3%
2	小売	17.7
3	物流	16.2
4	データセンター	13.8
5	倉庫	11.6
6	ヘルスケア	9.9
7	特殊	4.5
8	ホテル・リゾート	2.5
9	ゲーミング	0.8



（注1）「比率」欄は、純資産総額に対する割合です。

（注2）業種は、原則としてFTSEおよびNAREIT（全米不動産投資信託協会）の分類によります。

■今後の運用方針

米国リートは基本的に長期リースに支えられているうえ、入居率も過去との比較で高い水準となっています。短期的には、地政学リスクの高まりなどから不安定な相場展開となる可能性がある一方、米国における金融政策が引き締め方向から中立的な内容に転換し、米長期金利が安定化すれば、米国リートにとっては好材料になるものとみられます。また、人工知能（AI）のさらなる普及を見込む向きからデータセンター・リートの成長に対する期待が高まるなど追い風もみられます。中長期的には比較的安定した賃料収入に基づく収益と値上がりに伴う収益により、米国経済の拡大に沿った成長が期待されます。今後も綿密なボトムアップ・アプローチを通じて個別リートを分析し、慎重に投資機会を探ることが肝要だと考えます。

■1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

（2023年9月16日～2024年3月15日）

項目	金額
(a) 売買委託手数料 （投資証券）	4円 (4)
(b) 有価証券取引税	—
(c) その他費用 （保管費用）	2 (2)
合計	7

（注）費用明細の項目の概要および注記については、前述の「1万口（元本10,000円）当たりの費用明細」をご参照ください。

■ 売買及び取引の状況 (2023年9月16日から2024年3月15日まで)

● 投資信託受益証券、投資証券

	買 付		売 付	
	単位数又は口数	金 額	単位数又は口数	金 額
外国	千口		千口	
(アメリカ)		千アメリカ・ドル		千アメリカ・ドル
PUBLIC STORAGE INC	1,126.5 (-)	315,096 (-)	- (-)	- (-)
TANGER INC- REIT	20 (-)	526 (-)	5 (-)	148 (-)
DIGITAL REALTY TRUST INC	110.3 (-)	14,042 (-)	764.6 (-)	104,302 (-)
DIAMONDROCK HOSPITALITY CO	130 (-)	995 (-)	240 (-)	2,290 (-)
RYMAN HOSPITALITY PPTYS INC	4 (-)	322 (-)	347.2 (-)	39,565 (-)
LAMAR ADVERTISING CO CL A	- (-)	- (-)	380 (-)	33,184 (-)
CROWN CASTLE INC	65 (-)	5,991 (-)	1,514.44 (-)	170,525 (-)
URBAN EDGE PROPERTIES WI	388.8 (-)	6,610 (-)	- (-)	- (-)
EQUINIX INC	14.7 (-)	10,514 (-)	67.6 (-)	55,305 (-)
AMERICAN HOMES 4 RENT CL A	70 (-)	2,433 (-)	105 (-)	3,711 (-)
WELLTOWER INC	- (-)	- (-)	1,421.9 (-)	125,006 (-)
FOUR CORNERS PPTY TR INC W/I	160 (-)	3,718 (-)	- (-)	- (-)
AMERICOLD REALTY TRUST	1,412.4 (-)	38,589 (-)	- (-)	- (-)
APARTMENT INCOME REIT CORP	401 (-)	12,732 (-)	- (-)	- (-)
PHILLIPS EDISON & CO	20 (-)	669 (-)	903 (-)	31,966 (-)
CUBESMART	244 (-)	10,503 (-)	349 (-)	12,264 (-)
SITE CENTERS CORP	515.3 (-)	6,581 (-)	- (-)	- (-)
GAMING AND LEISURE PROPRTI INC	- (-)	- (-)	1,123.3 (-)	51,823 (-)
IRON MOUNTAIN INC	10 (-)	598 (-)	415 (-)	30,846 (-)
MID AMERICA APT CMNTY INC	59.4 (-)	7,407 (-)	219.4 (-)	27,225 (-)
PROLOGIS INC	620 (-)	69,680 (-)	868.8 (-)	108,916 (-)
REALTY INCOME CORP REIT	- (2,315.376)	- (-)	131.3 (-)	6,875 (-)
SPIRIT RLTY CAP INC	153 (△3,038.558)	6,047 (-)	415.1 (-)	14,503 (-)
STAG INDUSTRIAL INC	1,743.3 (-)	67,313 (-)	- (-)	- (-)
TERRENO REALTY CORP	600 (-)	34,511 (-)	10 (-)	641 (-)

	買 付		売 付	
	単位数又は口数	金 額	単位数又は口数	金 額
外国	千口		千口	
(アメリカ)		千アメリカ・ドル		千アメリカ・ドル
ELME COMMUNITIES	690 (-)	9,475 (-)	- (-)	- (-)
INVITATION HOMES INC	- (-)	- (-)	1,082.8 (-)	34,777 (-)
CLIPPER REALTY INC	- (-)	- (-)	13,574 (-)	66 (-)
NNN REIT INC	419.3 (-)	16,858 (-)	- (-)	- (-)
EQUITY RESIDENTIAL	234.4 (-)	13,810 (-)	10 (-)	626 (-)
KIMCO REALTY CORP	1,988.8 (-)	40,359 (-)	- (-)	- (-)
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	- (-)	- (-)	485.8 (-)	33,103 (-)
REGENCY CENTERS CORP	174 (-)	10,862 (-)	375.073 (-)	22,876 (-)
UDR INC	290 (-)	10,022 (-)	1,401.8 (-)	47,364 (-)
SUN COMMUNITIES INC	176.4 (-)	21,936 (-)	- (-)	- (-)
VENTAS INC	713.2 (-)	31,727 (-)	50 (-)	2,178 (-)
EXTRA SPACE STORAGE INC	93.3 (-)	13,721 (-)	18.6 (-)	2,085 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年9月16日から2024年3月15日まで)

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2024年3月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
	単位数又は口数	単位数又は口数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PUBLIC STORAGE INC	—	1,126.5	316,140	46,975,385	5.8
TANGER INC- REIT	1,263.3	1,278.3	36,329	5,398,168	0.7
DIGITAL REALTY TRUST INC	2,344.869	1,690.569	241,430	35,874,107	4.4
DIAMONDRock HOSPITALITY CO	9,475.1	9,365.1	87,844	13,052,834	1.6
RYMAN HOSPITALITY PPTYS INC	757.9	414.7	48,175	7,158,427	0.9
LAMAR ADVERTISING CO CL A	1,173.6	793.6	92,414	13,731,903	1.7
CROWN CASTLE INC	1,449.44	—	—	—	—
URBAN EDGE PROPERTIES WI	4,054.6	4,443.4	73,138	10,867,629	1.3
EQUINIX INC	640.6	587.7	508,195	75,512,835	9.4
AMERICAN HOMES 4 RENT CL A	3,675.3	3,640.3	132,215	19,645,930	2.4
WELLTOWER INC	3,607.04	2,185.14	200,377	29,774,068	3.7
FOUR CORNERS PPTY TR INC W/I	1,996.9	2,156.9	51,247	7,614,931	0.9
AMERICOLD REALTY TRUST	2,113.4	3,525.8	89,520	13,301,786	1.6
APARTMENT INCOME REIT CORP	2,931.07	3,332.07	104,260	15,492,063	1.9
PHILLIPS EDISON & CO	3,118	2,235	78,940	11,729,724	1.5
CUBESMART	4,737.9	4,632.9	202,226	30,048,773	3.7
SITE CENTERS CORP	4,354.6	4,869.9	68,227	10,137,894	1.3
GAMING AND LEISURE PROPRTI INC	2,100.417	977.117	44,224	6,571,291	0.8
IRON MOUNTAIN INC	2,383.2	1,978.2	154,398	22,942,074	2.8
MID AMERICA APT CMNTY INC	1,581.3	1,421.3	185,152	27,511,847	3.4
PROLOGIS INC	4,395.705	4,146.905	542,207	80,566,661	10.0
REALTY INCOME CORP REIT	—	2,184.076	112,829	16,765,315	2.1
SPIRIT RLTY CAP INC	3,300.658	—	—	—	—
STAG INDUSTRIAL INC	—	1,743.3	65,059	9,667,258	1.2
TERRENO REALTY CORP	2,266	2,856	181,356	26,947,688	3.3
UMH PROPERTIES INC	2,389	2,389	37,555	5,580,309	0.7
ELME COMMUNITIES	917.7	1,607.7	21,478	3,191,545	0.4
INVITATION HOMES INC	4,210.3	3,127.5	109,055	16,204,619	2.0
CLIPPER REALTY INC	1,144.289	1,130.715	5,348	794,701	0.1
NNN REIT INC	4,357.6	4,776.9	196,187	29,151,468	3.6
EQUITY RESIDENTIAL	2,538	2,762.4	172,290	25,600,703	3.2
KIMCO REALTY CORP	8,917.39	10,906.19	205,036	30,466,354	3.8
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	1,259.79	773.99	50,835	7,553,671	0.9
REGENCY CENTERS CORP	2,539.5	2,338.427	138,575	20,590,886	2.6
UDR INC	6,170.349	5,058.549	185,496	27,562,998	3.4

銘柄		期首(前期末)		当 期 末		
		単位数又は口数	単位数又は口数	評 価 額		比 率
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)		千口	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
SUN COMMUNITIES INC		1,391.109	1,567.509	205,500	30,535,308	3.8
VENTAS INC		7,231.67	7,894.87	336,242	49,962,275	6.2
EXTRA SPACE STORAGE INC		723.683	798.383	113,617	16,882,481	2.1
小 計	口 数 、 金 額	107,511.279	106,716.91	5,393,134	801,365,923	—
	銘 柄 数 、 比 率	35	36	—	—	99.3
合 計	口 数 、 金 額	107,511.279	106,716.91	—	801,365,923	—
	銘 柄 数 、 比 率	35	36	—	—	99.3

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は、純資産総額に対する評価額(邦貨換算金額)の割合。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成 (2024年3月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 証 券	801,365,923	97.8
コール・ローン等、その他	18,114,098	2.2
投資信託財産総額	819,480,021	100.0

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年3月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	830,439,815,764円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	13,307,509,764
投 資 証 券(評価額)	801,365,923,773
未 収 入 金	13,041,239,468
未 収 配 当 金	2,725,142,759
(B) 負 債	23,245,918,316
未 払 金	12,105,284,234
未 払 解 約 金	11,140,634,082
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	807,193,897,448
元 本	121,486,912,104
次 期 繰 越 損 益 金	685,706,985,344
(D) 受 益 権 総 口 数	121,486,912,104口
1 万 口 当 り 基 準 価 額(C/D)	66,443円

(注1) 当ファンドの期首元本額、期中追加設定元本額、期中一部解約元本額は以下の通りです。

期首元本額	128,831,173,909円
期中追加設定元本額	6,194,237,410円
期中一部解約元本額	13,538,499,215円

(注2) 当ファンドの当期末元本額の内訳は以下の通りです。

フィデリティ・USリート・ファンド A(為替ヘッジあり)	4,282,743,459円
フィデリティ・USリート・ファンド B(為替ヘッジなし)	106,282,588,626円
フィデリティ・USリート・ファンド(資産成長型) C(為替ヘッジあり)	1,599,620,814円
フィデリティ・USリート・ファンド(資産成長型) D(為替ヘッジなし)	9,255,693,718円
フィデリティ・USリート・ファンド(隔月決算型)(為替ヘッジなし)	66,265,487円

(注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、3月15日における邦貨換算レートは1アメリカ・ドル=148.59円です。

(注2) 当期末における外貨建資産(817,903,908千円)の投資信託財産総額(819,480,021千円)に対する比率は、99.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■損益の状況

当期 自2023年9月16日 至2024年3月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	14,750,688,906円
受 取 配 当 金	14,378,971,852
受 取 利 息	358,804,403
そ の 他 収 益 金	12,912,651
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	36,955,432,499
売 買 損 益	54,010,683,488
売 買 損	△17,055,250,989
(C) 信 託 報 酬 等	△28,840,977
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	51,677,280,428
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	673,267,188,473
(F) 解 約 差 損 益 金	△72,301,533,489
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	33,064,049,932
(H) 合 計(D+E+F+G)	685,706,985,344
次 期 繰 越 損 益 金(H)	685,706,985,344

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜お知らせ＞

●2023年9月26日付で当ファンドの運用の実態に合わせて、デリバティブ取引の使用目的をヘッジ等に限定することをより明確にするため、投資信託約款に所要の整備を行いました。